

## 第39回全日本大学女子駅伝対校選手権

開催日: 2020年10月31日(日)

場所: 仙台市陸上競技場～仙台市市役所

種目	距離	名前	学年	通過着順	区間着順	記録	備考
総合	38.1km	関西外国語大学		総合13位 (25チーム中)		2時間09分57秒	2020年: 18位 2時間13分18秒 2019年: 予選敗退 2018年: 13位 2時間11分44秒 2017年: 17位 2時間11分12秒 2016年: 13位 2時間08分53秒 2015年: 13位 2時間10分23秒 2014年: 21位 2時間14分03秒
1区	6.6km	西出 優月	4年	6	6	22分00秒	
2区	3.9km	小椋 美海	4年	11	19	13分14秒	
3区	6.9km	山岸 みなみ	2年	14	15	23分37秒	
4区	4.8km	三輪 南菜子	1年	10	6	16分11秒	
5区	9.2km	矢尾 桃子	3年	11	10	30分54秒	
6区	6.7km	細江 美玖	4年	13	16	24分01秒	

### 【山本コメント】

昨年に引き続き、2年連続7回目の出場の機会を得た。薄日が差す程度で、風も穏やかで、絶好の気象コンディションの中でレースは行われた。

レースは1区6位と好スタートで入り、その後は区間によって順位変動が多くあるような中で10位台の順位をキープし、最後は13位でのフィニッシュとなった。13位は、全日本大学女子駅伝での本学最高順位タイの順位であり、通算4度目(富士山女子駅伝を含めると6度目)の13位であった。昨年の順位18位より5つ順位を上げたこと、総合タイムを3分以上向上できたことは評価したい。9位から20位に12校が2分47秒内に入る接戦となり、順位変動が多く、手に汗握るレース展開であった。

順位目標を8位入賞としていたので、チームとしてはやや悔しい結果となった。富士山女子駅伝に向けて再度鍛錬し、富士山での8位以内という目標を達成できるよう、体制を整えていきたい。

コロナによる観戦での応援が自粛された中、本学チームを応援していただく皆様にはテレビやネットを通じて多くの応援をいただきました。また、SNSでいつも温かく見守ってくださる方々、大学の地元地域で普段から温かく声をかけていただく皆様にも感謝いたします。学生たちはコロナによる様々な制限の中での我慢を強いられながら、工夫と努力を重ねて大会に向けて準備を進めています。こういった大会での大学生たちの若者の頑張りが、明るい社会、活気ある社会を形成していく一助になることを祈念いたします。